

2025 年度 学校関係者評価会議 議事録

日時：2026 年 6 月 10 日 14：00～15：00

場所：錦秀会看護専門学校

学校関係者評価委員

出席者：

中本 光信（地域住民、教育機関経験者）

大給 孝明（地域住民、行政経験者、教育機関経験者）

星名 照美（卒業生）

西口 綾乃（卒業生）

三木 洋子（医療法人錦秀会 医務医療技術局 看護部長）

Web 会議システム「Zoom ミーティング」参加者：

檜林 剛 （医療法人錦秀会 本部 法人事務局 局長）

欠席者：

和中 遥（卒業生）

錦秀会看護専門学校

出席者：

笹倉 清美（学校長代理）

田中 奈絵子（教務部長）

金丸 宏枝（看護学科副学科長）

司会：奥田 ゆうこ（事務長）

議題：2025 年度 自己点検・自己評価に対する学校関係者評価

配布資料（事前配布）

- ・2025 年度自己点検・自己評価報告書
- ・2025 年度自己点検・自己評価及び学校関係者評価会議資料
- ・2025 年度 自己点検・自己評価 評価結果
- ・学生アンケート
- ・学生生活アンケート

評価項目の内容について一通り説明を行い、外部出席者を優先して意見・提言をいただいた。

主な意見・提言

1. 教育理念・目的・目標

今年度は従来どおりの評価方法で実施したが、文部科学省の推奨を踏まえ、次年度に向けて評価項目や評価方法の見直しを検討していることが報告された。教育理念・目的・目標については大きな課題は見受けられず、現状の取組を継続していくことが望ましいとの意見があった。

2. 学生の受け入れ

少子化や大学志向の高まりにより学生確保が厳しい状況にある中、オープンキャンパスや高校訪問など積極的な募集活動は評価できるとの意見があった。また、地域の広報誌や総合研究会等のネットワークを活用した情報発信や、指定校推薦の見直し、SNS を活用した広報活動などにより、学校の魅力をさらに発信していくことが期待された。

3. 学生生活への支援

学生生活アンケートにおいて、カウンセリングルームの認知度向上に向けた周知方法の見直しと継続的な改善が必要であるとの意見があった。

4. 教育課程

卒業生および就職先へのアンケートを活用し、教育成果の検証を継続していくことが期待された。また、教育課程による成果と就職後の現場教育による成果の評価方法について、今後さらに検討を進める必要があるとの意見があった。

5. 教育活動・教育指導のあり方

国家試験対策において、学生一人ひとりの学習状況を把握しながら個別支援を継続している点が高く評価された。入学者数の確保だけでなく、国家試験合格率の維持・向上についても引き続き力を入れていくことが期待された。

6. 実習指導体制

昨年度に引き続き良好な評価を維持しており、安定した実習指導体制が確保されていることが評価された。

7. 研究・研修活動

教職員の資質向上に向け、研修活動の充実と積極的な外部研修への参加が期待された。

8. 組織管理・運営

教職員一人ひとりの経費削減への意識と取組により、大きなコスト削減効果が得られていることが評価された。今後も業務改善や効率化への取組を継続していくことが望まれるとの意見があった。

9. 施設設備

図書室利用率の向上に向け、書籍を活用した学習習慣の定着を図る必要があるとの意見があった。また、インターネットや生成 AI の活用が進む中においても、書籍による学習の重要性を継続して伝えていく必要があるとの意見があった。

10. 社会への貢献

評価項目内の「啓蒙」という表現については、「啓発」への見直しを検討してはどうかとの意見があった。

11. 予算

教職員一人ひとりの経費削減に対する意識と取組により評価が向上していることが評価された。今後も継続した取組が期待された。

12. 学校評価

評価項目の見直しにより、学校の状況や課題を把握しやすくなったとの意見があった。今後も継続的な見直しを行い、第三者評価も見据えながら改善を進めていくことが期待された。

13. 学生生活アンケートに関する主な意見

学生生活アンケートの自由記載欄は学校の実情を把握するうえで有効であり、学生の生の声を学校運営の改善に活用している点が評価された。また、テストの解答用紙等の返却については教育的意図や方針を学生へ十分に説明することが望まれるとの意見があった。さらに、育児と学業を両立する学生への配慮や、教育理念がより浸透するためのアンケート設問構成についても継続的な検討が必要との意見があった。

総括：田中教務部長より

本日いただいた貴重なご意見に感謝申し上げますとともに、いただいたご意見は自己点検・自己評価委員会を中心に共有し、今後の教育活動や学校運営の改善に活かしていきたい。また、学校関係者の皆様からのご意見を大切にしながら、学生にとってより学びやすい環境づくりと、地域社会および医療界に貢献できる看護師の育成に努めていきたいと述べられた。